

(地域連携クリティカルパス)

- すべての拠点病院において、5年以内に、わが国に多いがん（胃がん、肺がん、大腸がん、肝がん、乳がん）に関する地域連携クリティカルパスを整備し、実際にパスに基づいて地域の医療機関との連携体制を構築する。

(現状) 0 拠点病院 / 7 拠点病院

(目標) 7 拠点病院 / 7 拠点病院

※ 標準的なパスについては、がん診療連携協議会等で県も協働で作成の検討を行う。

(がん診療に携わる専門スタッフの配置)

- すべての拠点病院において、2年以内に、医療心理に携わる専任者を配置する

(現状) 6 拠点病院 / 7 拠点病院

(目標) 7 拠点病院 / 7 拠点病院

- すべての拠点病院において、5年以内に、相談支援センターに、がん対策情報センターによる研修を修了した相談員を配置

(現状) 2 拠点病院 / 7 拠点病院

(目標) 7 拠点病院 / 7 拠点病院

(相談支援連絡会議)

- すべての拠点病院の相談支援センターの相談員等が参加する、相談支援に関する連絡会を定期的を開催する。

(現状) 平成19年3月に1回実施

(目標) 年1回以上実施

※ 本連絡会にあっては、独立した相談支援センターに専従の相談員を配置している岡山赤十字病院が本県の各拠点病院の相談員の資質向上を中心となって担うこととしており、同病院において蓄積された事例データの共有（個人情報の取扱いには十分に配慮）が不可欠です。

(がんに関する主要な指標の公表)

- すべての拠点病院で、5年以内に、わが国に多いがん（胃がん、肺がん、大腸がん、肝がん、乳がん）について、5年生存率を公表する。

(現状) 1 拠点病院 / 7 拠点病院

(目標) 7 拠点病院 / 7 拠点病院